## 報告(2) 日中サービス支援型共同生活援助(グループホーム)の評価について



評価対象施設名	株式会社 INNOVELH	ベル木更津貝湯	<b>(1)</b>					
評価日	令和7年6月19日							
1. 利用者状況	障害支援区分	人数		障害別利用者人数				
	非該当	0		身体	7名			
	区分1	0						
	区分2	0	内訳	知的	17名			
	区分3	0	(重複有)					
	区分4	9名		精神	14名			
	区分5	11名						
	区分6	5名		難病	2名			
2. 利用者の主な日中活動 1)GHどのような日中サービスを提 共しているか 2)外部の日中活動内容について	合計 25名							
3. 利用者に対する地域生活の支援状況 1)外出や余暇活動の支援に努めているか 2)新規入所希望者に体験利用をさせているか	(1)季節ごとのイベント! (2)体験利用を積極的に もらうための利用が多い	こ受け入れている。主に						
4. 支援体制の確保について (1)日中・土日を含めた常時の支援体 削が確保されているか (2)職員研修を実施しているか	(1)常時、1階・2階にはる。 (2)虐待防止委員会等の り出席できなかった支援	の研修を毎月行ってい	る。ホームで行っ	た研修につい				
5. 地域に開かれた運営について (1)家族や地域住民との交流の機会 が確保されているか (2)実習生やボランティアを積極的に 受け入れているか	(1)年に数回の自治会いよるゴミ拾いに参加。施設周辺の草取りを実施。 (2)実習生・ボランティアについては受入れ可能だが、3月以降の受入れはない。							
6. 短期入所の併設について (1)地域で生活する障がいのある方を 責極的に受け入れているか (2)緊急・一時的な支援等の受け入れ こついて対応しているか	(2)対応していて、地声类だれる空間的に3日でもせられませる系1も、中性の名声は笑の							
7. 相談支援事業者や他のサービス事 業者との連携状況について	利用者の健康状態を把いる。	握するため、他事業所	、相談支援専門員	、医師等と情報	報共有を行っ <sup>-</sup>			
8. 居住支援部会要望·助言·評価	GH内はとても綺麗で、ずに過ごしている利用ではままは株式会社恵が運じるの楽しみの一つになる新規の受付を開始されたことは良かった。一方各入居者の食事形態でありまる場所に担いるといる場所には2~4名の女性利ようお願いしたい。本部主体の研修が月に	皆もいたが、それぞれの 営をしていた時と同じョンの中でパンやカップっていることは評価でいて、必要な利用者に対で、受け入れるための水筒の洗い方等、一人れていた。	のペースで過ごせ 業者が入っている プラーメンを食べ きる。 して体験利用の機 職員体制も確保し ひとりの特性に合 すとのことなので	る配慮が出来る。提供されるられる日を設 られる日を設 後会を設けられ し続けるようおいせた対応に 、常時の支援(	ていた。 食事は和食がけており、利用 るようになっ ら願いしたい。 こついて、職員 本制は継続する			

## 報告(2) 日中サービス支援型共同生活援助(グループホーム)の評価について

評価対象施設名	株式会社 INNOVI	ELHEARLTHCARE 生活介護	イノベル木	更津貝渕				
評価日	令和7年6月19日							
1. 利用者状況	障害支援区分       人数			障害別利用者人数				
	非該当	0	内訳 (重複有)	身体	6名			
	区分1	0		为体	012			
	区分2	0		<u> </u>	16夕			
	区分3	0		知的	16名			
	区分4	5名		火車が出	24			
	区分5	9名		精神	3名			
	区分6	10名		***	4.5			
	合計	24名		難病	1名			
2. 利用者の主な日中活動 どのような日中サービスを提供しているか	(1)室内の装飾や塗り絵、知育作業、ドライブ等を行っている。天気が良ければ散歩にも出かける。							
3. 利用者に対する地域生活の支援状況 (1)外出や余暇活動の支援に努めているか (2)体験利用等のニーズに対応しているか	(1)1時間ドライブ、1時間半ドライブの支援、散歩をしながらゴミ拾い活動などを行っている。 (2)昨年は体験利用の実績はないが、これから一人体験利用の予定はある。生活介護の利用や環境等に慣れてもらうことや他の利用者様との交流も深めてもらう目的がある。							
4. 支援体制の確保について (1)日中の支援体制が確保されているか (2)職員研修を実施しているか	(1)昨年までは人員不足によりイベント等が出来なかったが、現在は職員も増えてきたので 利用者様が楽しめるようなイベントを開催出来たらと考えている。 (2)本社からの研修を受けた後に、他の職員への伝達研修を行っている。							
5. 地域に開かれた運営について (1)家族や地域住民との交流の機会が確保されているか (2)実習生やボランティアを積極的に 受け入れているか	、 (1)ゴミ拾い、お散歩、回覧板、挨拶を実施。 (2)今まで受け入れ実績はない。実習生は利用目的のみ受入れている。							
6. 相談支援事業者や他のサービス事業者との連携状況について	利用者様のモニタリング時等で相談支援事業所と連携している。							
8. 居住支援部会要望·助言·評価	施設で提供される昼食以外にもマクドナルドを食べる「マックデー」やカップラーメンを食べる日が設定されており、それを楽しみにしている利用者も見受けられた。今後も利用者が楽しめるような活動を取り入れて欲しい。 ドライブに行く利用者と事業所内で活動を行う利用者がおり、それぞれに支援員が付添って対応することは大変なことであると思うが、各利用者の意向に沿うかたちで支援がされていると評価できる。 今後も地域住民と関わる機会は積極的に設けてもらいたい。 虐待防止の観点から道路に面した窓にカーテンが付けられていなかった。個別の支援を考えると、利用者のプライバシーが守られるような配慮は必要であると思われる。							